

① インセンティブ(補助金・優遇措置など)

健康経営優良法人や健康経営に取り組む企業向けに、
国や公共団体・公法人等、また地域では自治体・金融機関等において
さまざまなインセンティブが設けられています。

詳しくは、健康経営ポータルサイト「ACTION! 健康経営」の
「社会の取り組み」「地域の取り組み」ページをご確認ください!



ACTION!
健康経営

ACTION! 健康経営

<その他の国の支援策>

法務省出入国在留管理庁	[在留資格審査手続きの簡素化] 我が国に入国を希望する外国人の在留資格審査において、在留資格に係る申請の提出資料の「カテゴリー1 一定の条件を満たす企業等」として健康経営優良法人の認定取得が認められ、手続きの簡素化が可能
厚生労働省公共職業安定所	健康経営優良法人認定取得をハローワークの求人票に記入が可能

② 日本政策金融公庫中小企業事業の融資制度

ご利用いただける方	健康経営優良法人の認定を受けている方 (効力を有する認定に限る)
資金用途	働き方改革実現計画を実施するために必要な 設備資金および運転資金
融資限度額	7億2千万円
利率	2億7千万円まで 特別利率① ホワイト500またはブライツ500の認定を受けている方は 特別利率②
貸付期間	設備資金 20年以内(うち据置期間2年以内) 運転資金 7年以内(うち据置期間2年以内)

詳しくは、日本政策金融公庫中小企業事業の支店までお問合せください。

③ はじめて健康経営に取り組む方へ

まずは健康宣言事業に参加!

保険者の「健康宣言事業」に参加しましょう。加入保険者へ連絡し、
健康宣言事業への参加方法等を確認してみてください。
お手持ちの保険証の下部に保険者名称や保険者番号、
連絡先の記載があります。

※地域によっては、自治体や労働局が保険者と協定を結び、「健康宣言事業」を
行っていることもあります。どこの「健康宣言事業」に参加できるか調べてみましょう。



詳しくは健康経営ポータルサイト「ACTION! 健康経営」の「はじめよう! 健康経営」ページをご覧ください。

健康経営

はじめてみませんか?

健康経営とは

「健康経営®」とは、従業員などの健康管理を経営的な視点で考え、戦略的に実践することです。
経営理念に基づき、従業員の健康保持・増進に取り組むことで、
組織の活性化や生産性の向上、企業価値の向上などの効果が期待されます。

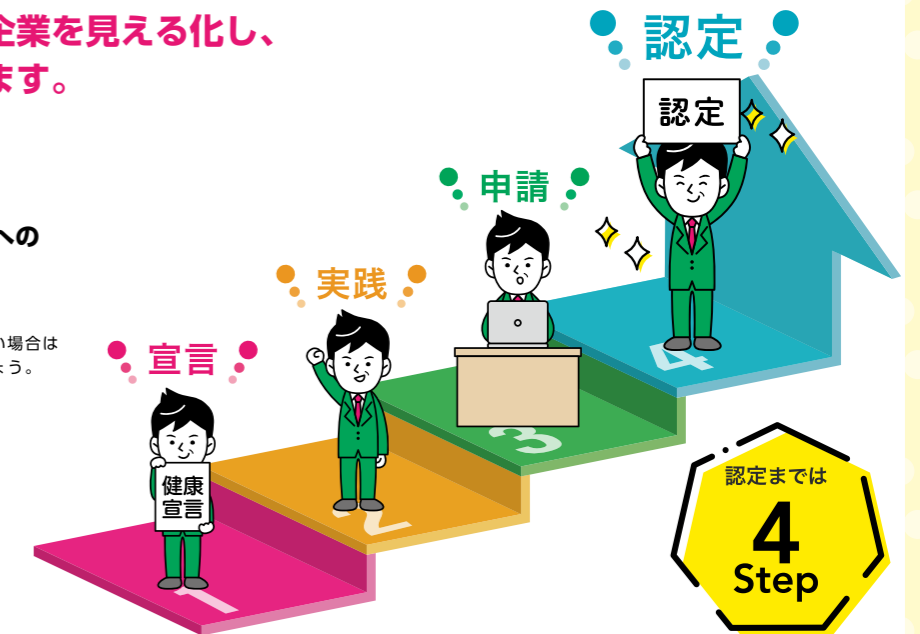


健康経営優良法人認定までのステップ

健康経営を実践する企業を見える化し、
表彰する制度があります。

健康経営優良法人認定の
「中小規模法人部門」への
申請には事前に健康宣言事業への
参加が必要です。

※健康宣言事業への参加をしたことがない場合は
加入している保険者に確認してみましょう。



健康経営のメリット

健康経営に取り組む企業は、離職率が低い傾向にあります。
また、ステークホルダーとの関係でも様々なメリットが期待できます。



「健康経営®」は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

健康経営優良法人認定制度とは

健康経営優良法人認定制度とは、**優良な健康経営を実践している企業などを「健康経営優良法人」として顕彰する制度**です。健康経営優良法人認定制度には**大規模法人部門と中小規模法人部門の2部門**があり、**日本健康会議***が認定しています。

*日本健康会議とは、国民一人ひとりの健康寿命延伸と適正な医療について、経済団体、医療団体、保険者などの民間組織や自治体が連携し、行政の支援のもと実効的な活動を行うために組織された活動体です。

中小規模法人部門について

認定を受けることで、以下のロゴマークを企業のPRなどに活用できます！



健康経営優良法人の「ブライト500」とは

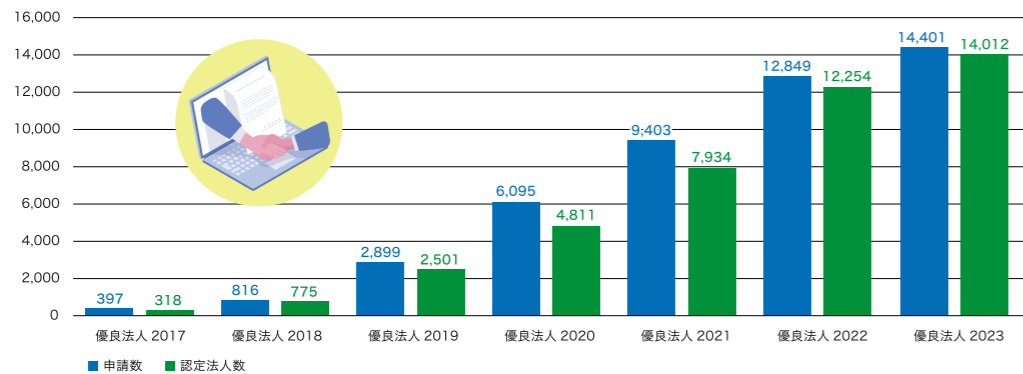
健康経営優良法人(中小規模法人部門)の中から、「健康経営優良法人の中でも優れた企業」かつ「地域において、健康経営の発信を行っている企業」として優良な上位法人を表彰するものです。
※認定期間は認定時に付与されたロゴマークに記載されている西暦の年度に限ります。



健康経営優良法人2023(中小規模法人部門)の申請状況

健康経営優良法人認定制度への申請は年々増えています。昨年度から認定申請を有料化したにもかかわらず、前回の1.1倍を超える14,401法人から申請があり、14,012法人が認定されました。令和3年度より創設した「ブライト500」への申請は3,274件でした。

【健康経営優良法人(中小規模法人部門)の申請・認定状況の推移】(令和5年3月8日時点)



年間スケジュール～健康経営優良法人(中小規模法人部門)～



*フィードバックシートは健康経営優良法人2024(中小規模法人)ブライト500申請法人にのみ送付

中小企業の健康経営取り組み事例

▶「**予防**」に注力した取り組みにシフトすることで**傷病日数が大幅減**



静岡部品株式会社

静岡部品株式会社

所在地 静岡県 業種 製造業 従業員数 220名
https://www.yazaki-group.com/company/subsidiary.html

健康経営に取り組み始めたきっかけ

若い従業員が病気を理由に退職

もともと、若年層に対して血液検査をしていなかった。2015年に若い従業員が病気になり、復職ができず、「何かできることがあったのでは」と考えたのがきっかけとなった。



特徴的な取り組み内容

「治療・再発予防」から「予防」を重視した取り組みに

健康経営に取り組み始めたときは「治療・再発予防」が取り組みの中心であったが、徐々に予防を重視した取り組みに注力している。ヘルシー弁当の提供のほか、静岡県との提携で血圧測定習慣化促進事業を開始。血圧リスクを見える化した。



血圧測定習慣化推進事業で使用する血圧計

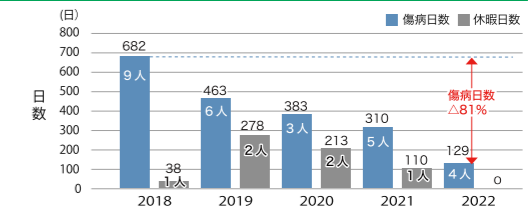


ヘルシー弁当

健康経営の実践による効果

傷病日数が大幅減、退職者も0人に

傷病日数が2018年の682日から2022年には129日まで減少した。退職人数も0人となり、健康経営の効果を従業員も実感している。



2022年度健康経営推進計画

スローガン

環境を整え特定健康診断対象者数を下げる



1 取り組みの背景

メタボリックシンドロームの割合に関して県・全国平均を下回るような取り組みをしたいと考えたのがきっかけであった。



2 取り組みの目標

特定保健指導対象者の人数を2022年度には14人(前年度マイナス3人)とする。

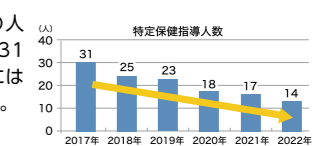


3 具体的な取り組み内容

上司との仕事について相談する面談の中でも健康について相談できるように面談表を変更。より有給をとって病院に行きやすい環境を整えている。ラジオ体操は35年継続して実施、健康チェックコーナーや「健康の日」を毎月定め、ヘルシー弁当を提供している。

4 取り組みの結果

特定保健指導の人数が2017年の31人から2022年には14人に減少した。



「中小規模法人部門 取り組み事例集(健康経営優良法人2023)」を健康経営ポータルサイト「ACTION! 健康経営」に掲載しています。

※「PICKUP」ページ内の検索窓から「事例集」で検索できます。

